

第12期「矢祭子ども司書」講座開講式 & 司書の仕事①「図書館のひみつ」



令和2年6月20日(土)

今年度の矢祭子ども司書講座が
始まりました。受講生は、矢祭小学校
5年生1名、4年生6名、合計7名です。



開講式では、受講生を代表して
5年生の菊地愛莉那さんが「誓いの
ことば」を発表し、続いて一人づつ
受講者証が手渡されました。



記念写真を撮影しました。
来年2月の矢祭子ども司書の認定を
めざして、皆で学んでいきます！



司書の仕事①『図書館のひみつ』
開講式の後、矢祭もったいない図書館
司書職員による、最初の講座が行われ
ました。
本屋さんと図書館の違いは？ 図書館
で働く人の一日は？ いろいろな意見
がだされました。

第12期「矢祭子ども司書」講座 司書の仕事②「紹介カードづくり」



令和2年6月27日(土)

本屋さんや図書館で見かける
「紹介カード」作りを行いました。
紹介カードは、絵と文章を組み
合わせて作ります。



自分でお気に入りの本を選んで
作業開始！
講師の先生のアドバイスをもらいながら
紹介する場面や構図を考えます。



紹介カードが完成して、
一人づつ発表しました。

8月の講座では、この紹介カードを
つかって「パソコン講座」を行います。
パソコンを使った作品がどのように
なるか、今から楽しみです。

第12期「矢祭子ども司書」講座

司書の仕事③「貸出と返却／本のカバーかけ」



令和2年7月4日(土)

「本の貸出と返却」をおこないました。

パソコンを使い、本の情報を読み取り、手書きをおこないます。



返却された本を、アルコールで拭いて消毒します。



次に「本のカバーかけ」をおこないました。

図書館の本は、汚れやいたみを防ぎ、良い状態で保存するため、専用の透明シートを貼ります。



ハサミやじょうぎを使い、本にていねいにシートを貼っていきます。

手づくり絵本教室(1日目)



令和2年7月18日(土)

新型コロナウイルス感染予防のため、このたび来町は叶いませんでしたが、講師の加藤祐子さんより、参加者へ動画とイラストによる、メッセージが寄せられました。



参加者へ事前に送付した「おはなしのタネシート」について、さらに書き加えている様子です。



「おはなしのタネシート」を描き終えたら、登場人物シートを作成します。絵本には、どのような登場人物が出てくるのでしょうか？



どのページに、どの絵を描くのか。絵コンテの作成中です。10ページの絵本に、起承転結をつけて、ストーリーを広げます。

手づくり絵本教室(2日目)



令和2年7月19日(日)

前日の絵コンテを確認しながら、
絵本を制作します。



制作のために、早起きをして
下書きを完成させたそうです。
絵の具が乾くまで、もう少し。



彩色の作業中。
この後、製本作業にすすみ、
絵本を完成させました！



今回の手づくり絵本教室では、
2種類の白い本を用意しました。
絵の具を使用する方は、
紙皿パレットを使い作成しました。

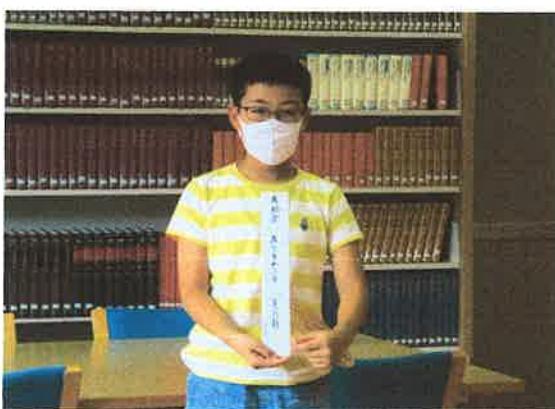
ジュニア俳句スクールin矢祭



令和2年7月26日(日)

季語を探して、図書館周辺を散策します。

線路の側のフェンスには、朝顔が咲いていました。



完成した俳句を、みんなの前で披露します。



松尾芭蕉の俳句かるたを使い、神経衰弱ゲームを行いました。

初級編の10句を覚えながら、俳句に親しむことができました。



参加者全員で、記念写真を撮影しました。

ふきの芽句会の鈴木先生、大森先生。

この度は、ご指導いただき、ありがとうございました。

第12期「矢祭子ども司書」講座

「パソコン講座」(リーダ参加特別講座)



令和2年8月4日(火)

「司書の仕事②」で作った「本の紹介カード」を使い、パソコン講座をおこないました。矢祭小学校のパソコン室に集合、『発表名人』のソフトを使い、手書きの紹介カードをパソコンで加工していきます。



読書推進リーダーも
慣れるまではちょっと難しいけれど、
おもしろくて、楽しい！！



パソコンで文字をはりつけたり、切
りとったり、色をつけたり、自由に
デザインしていきます。
あちこちから次々と声がかかり、
先生は大忙しです。



完成です！
手書き部分と、パソコン部分の組み
合わせが上手にできて、新しい紹介
カードが誕生しました。

第12期「矢祭子ども司書」講座

「図書館の本だな／わたしの読んだ本」

令和2年9月6日(日)



コロナウイルス感染対策により
「研修旅行」の代替え特別講座を
開催しました。

図書館の本はどのように「分類」され、
「整理」され、「保存」されているで
しょうか。
そして、分類された本は、どのような
順番で、本だなに「配架」（並べる）
されているでしょうか。



今日は、図書館の本と本だなのしくみ
について学びました。
図書館の基礎知識として、これらのこと
を知っていると、図書館がぐんと利用
しやすくなります。

もったいない図書館には、たくさんの
本が保存されている「書庫（閉架書庫）」
があります。普段は、利用者が入ること
はできませんが、この日は特別に、書庫
の見学もしました。



この日、コロナ感染症の影響で、毎年
おこなっている研修旅行は中止になりましたが、
もったいない図書館内で、本だなの
ことをじっくり学び、1冊づつ持ち寄った
本の紹介なども、おこなうことができました。

第12期「矢祭子ども司書」講座 司書の仕事④「おはなしかいを計画しよう」

令和2年10月3日(土)



「おはなしかいを計画しよう」をおこないました。

グループに分かれての練習

Aグループ 大型絵本「ともだちや」
どちらが先によむのか相談しています。



Bグループ 大型絵本「ねずみのいもほり」

佐川先生の指導で練習をしています。
声の出し方、間の取り方が大変でした。



Cグループ 大型絵本「どうぞのいす」

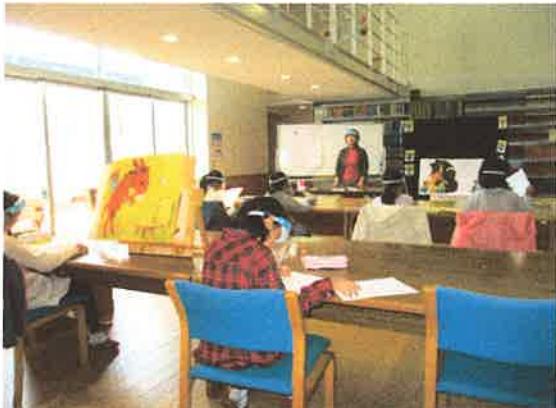
順番に読んで練習をしています。
ゆっくり大きな声を出して、読みましょう。



練習後、「ミニおはなしかい」

他のグループから、「もう少し大きな声で
読んだ方が良い」、「声が聞こえない」など
感想がありました。

第12期「矢祭子ども司書」講座 「おはなしかい(練習)」特別講座



令和2年11月8日(土)

佐川先生の指導で、読み聞かせの注意点を再確認しました。

5つのポイントに注意しましょう。

- ①場面のようすを考える。
- ②気持ちを込めてよみましょう。
- ③「」のはなしこばの読み方に注意します。
- ④間の取り方、ゆっくりていねいに読みましょう。
- ⑤大きな声で良く聞こえるように読みましょう。



Cグループ
大型絵本「どうぞのいす」

間を取りながら、ゆっくり、ていねいに読んで、練習をしています。



Bグループ
大型絵本「ねずみのいもほり」

佐川先生の指導で練習をしています。
お話の言葉が多いので、声の出し方、間の取り方を教えていただいています。



練習後、「ミニおはなしかい」

Aグループ
大型絵本「ともだちや」

他のグループから、「声はとどいていた。」「もう少し気持ちをこめた方が良かった」など
の感想がありました。

第12期「矢祭子ども司書」講座 必修講座⑤「矢祭子ども司書おはなしかい」



令和2年11月15日(日)

14:00～14:30まで
「子ども司書おはなしかい」を開催しました。

てあそび
「いっぴきののねずみが」
リズムも楽しく、始まりました。



大型絵本「ともがちや」

きんちょうしながら、後ろの人にも聞こえるよう
に
大きな声でおはなしをしました。



大型絵本「ねずみのいもほり」

二人で工夫をしながら読み聞かせをしました。
参加した方も熱心にお話を聞いています。
楽しさも伝わりました。



お礼のことば

「緊張しましたが、練習どおりに読み聞かせ
ができました。」
全員が最後に、一人づつ感想をのべて、楽し
いおはなしかいとなりました。

第12期「矢祭子ども司書」講座

司書の仕事⑤「絵本コンクール読み語り練習1回目」 (リーダー参加講座)



令和2年11月28日(土)

10:00～12:00まで
「第12回手づくり絵本コンクール入賞作品2
作品の読み聞かせ練習(1回目)」を開催しまし
た。

司会・進行を担当する読書推進リーダーとの
合同練習でした。
佐川講師の指導を受ける子ども司書受講生



特別賞「こんにゃくちゃん」の練習を5名で練
習しました。

スクリーンに合わせての初めての読み語り練
習です。1ページごとに、読む文字がたくさん
あります。
楽しいお話なので、にっこり元気に読みまし
ょう。



家族の部 優秀賞「ぱぱ」を2名でおこないま
した。

ことばが少ないけど、虫の羽の音「ぶーん」、
ハエたたきの音「ぱっし」、逃げる時の声「に
げろー」
短い言葉でも強く表現します。
たくさん練習しましょう。



えほんコンサートの司会を担当する読書推進
リーダー2名です。

初めての体験にきんちゅうをしています。
リラックスして、ゆっくり、ていねいに読むこと
の指導を受けています。
がんばってください。

第12期「矢祭子ども司書」講座

司書の仕事⑤「絵本コンクール読み語り練習2回目」 (リーダー参加講座)



令和2年12月5日(土)

10:00～12:00まで

「第12回手づくり絵本コンクール入賞作品2作品の読み聞かせ練習(2回目)」を開催しました。

特別賞「こんにゃくちゃん」の練習をする4名の受講生真剣に取り組んでいます。1ページごとに、読む文字がたくさんあります。こんにゃくちゃんの気持ちになって表現しま



優秀賞「ぱぱ」の練習をする2名の受講生スクリーンに合わせての練習です。

文字は、少ないけど、虫の飛ぶ羽の音、大きな声で叫ぶ声、気持ちを込めて表現しましょう。



えほんコンサート進行役の読書推進リーダー2名
真剣に練習をしています。
お互いに協力して頑張りましょう



佐川先生の指導を受ける受講生、読書推進リーダー、本番では、練習の成果が生かせるように頑張りましょう。

第12期「矢祭子ども司書」講座 必修講座⑧「絵本コンクール表彰式参加」



令和2年12月12日(土)

10:00～12:00

絵本コンサートのはじまりです。

進行を務める読書推進リーダー2名で行いました。

進行役は、深谷 凜さん、熊田紗也香さん
練習の成果もあり、堂々と行いました。



家族の部優秀賞「ぱぱ」

短い文章に思いを込めて、読みました。
二人のいきもピッタリ、
来場者も感動して聞いていました。



特別賞「こんにゃくちゃん」

おやさい小学校のこんにゃくちゃんのおはなしは、とても楽しく、来場者も楽しく聞いてくれました。

飛沫感染予防のフェースシールドがありましたが、4人で交替しての読み聞かせもスムーズに、練習の成果が出ていました。



最後は、来場者のお見送りです。

コロナウイルス感染対策により、いつもと違うお見送りとなりました。

お疲れ様でした。

第12期「矢祭子ども司書」講座 司書の仕事⑦「ビブリオバトルの本選び＆原稿作成」



令和3年1月6日(土)

10:00～12:00まで

「ビブリオバトルの本選び＆原稿作成」を開催しました。

2月20日「子ども司書認定式の際に開催する「ミニビブリオバトル大会」の原稿の作成について学びました。

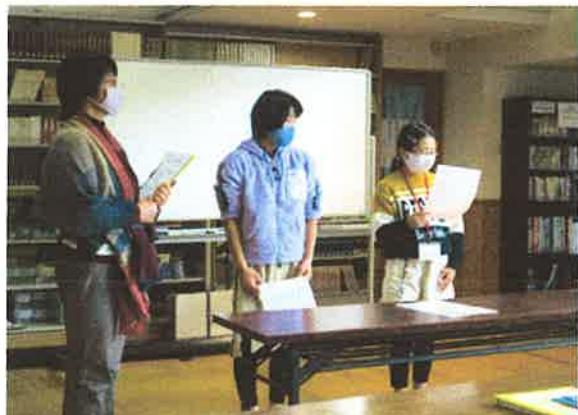
ルールや発表に必要な本の紹介内容について佐川先生からの説明を聞いています。



どこを紹介しようかな、初めての原稿作成に、真剣に取り組みました。



それぞれが、違う本の紹介であることから、佐川先生の指導を受ける受講生。



講座の最後には、感想を記入します。

感想を紹介する受講生。

原稿の作成は、むずかしかったようです。

第12期「矢祭子ども司書」特別講座 「図書館開館14周年記念事業:ビブリオバトル大会参加」



令和3年1月11日(月)

10:00～11:30まで
「もったいない図書館開館14周年記念事業
ビブリオバトル大会」に参加しました。

佐川町長さんあいさつ
「本との出会いを大切に」



ビブリオバトル大会参加者
ジュニアの部:熊田紗也香さん
(読書推進リーダー)
紹介したの本:海色ダイアリー
みゆ・著 集英社

一般の部:宇津野香那子さん
紹介した本「あのころ」



今までのビブリオバトル大会
チャンプ本の紹介をする図書館司書



朗読＆読み聞かせ
テーマ:動物との信頼
「ヤクーバとライオン」I 勇気、II 信頼
ティエリー・デュエ作／柳田邦男 訳
「さぶとかた目のおおかみ」
たけだみつひろ
第11回手づくり絵本コンクール一般の部
最優秀賞受賞作品

第12期「矢祭子ども司書」講座 司書の仕事⑦「ミニビブリオバトルをやってみよう」

令和3年2月6日(土)

10:00～12:00まで

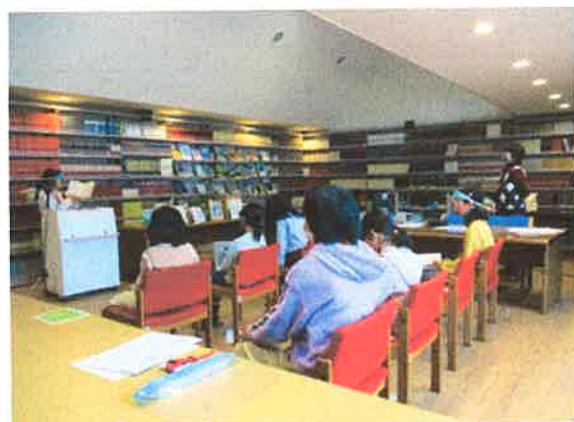
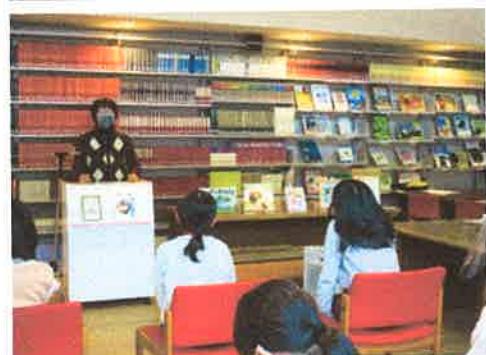
「ミニビブリオバトルをやってみよう」

～発表リハーサル～ を開催しました。

2月20日「子ども司書認定式の際に開催する「ミニビブリオバトル大会」に発表時間3分以内の発表に挑戦しました。

本番と同じく、順番をくじで引きで決めて、それぞれの発表後に質問タイムをもうけました。

質問された内容を、当日発表に加えます。熱心に佐川先生の指導を受けて、ミニビブリオバトル大会の準備をしました。



第12期「矢祭子ども司書」講座認定式

令和3年2月20日(土) 10:00~11:30 図書館特別書庫



子ども司書の認定式が開催され、1年間講座を受講した7名の子ども司書が誕生いたしました。

大きく成長した受講生は、学校や地域、図書館で本の楽しさを伝える読書推進リーダーとして、活躍を期待します。

子ども司書認定証、子ども司書手帳の授与、また、名前の書いた木札を一人ひとりが掲示しました。

目標の「子ども司書」の認定を受けた7名と保護者は、笑顔でいっぱいでした。おめでとうございます。

(認定を受けた「子ども司書数」：121名)

